

苗場山麓ジオパーク学術研究実施報告書 (鑑文)

平成 28 年 1 月 31 日

団体名 (所属) 小滝復興プロジェクトチーム

代表者名 樋口正幸

ジオP担当 中沢謙吾

1 研究の名称

小滝四ツ廻りの研究・調査

2 研究のテーマ

ジオサイト(No.54 小滝四ツ廻りの運河跡)周辺の多面的調査・研究のための現況測量と図面の作製。

3 調査・研究等の日程と概要 (調査区域や地点・調査方法など)

※これまでの実績と今後の予定

日程	主な調査・研究等の概要
H27 年 5 月 4・13 日	四ツ廻り 春先の植物(山野草)調査・写真撮影。
5 月 19 日	石沢進先生をお招し四ツ廻り周辺の植物観察会。
6 月 10 日	小滝四ツ廻り測量事前調査。
6 月 13 日	十日町博物館『千曲川水運・難場開削図』写真撮影
6 月 22 日	四ツ廻り 梅雨季の植物(山野草)調査・写真撮影。
7 月 4 日	小滝四ツ廻り測量調査。
12 月 24 日	降雪直前 現地測量調査。
(予 定) H28 年	測量の継続。「小滝四ツ廻り運河跡」周辺の多面的調査・研究の継続。

4 調査・研究結果 (概要)

- 関谷聡測量士のご協力により小滝四ツ廻り地域 6ha の内 3ha を測量できたが、千曲川の増水や天候・ススキや柳類の繁茂・滑石等の悪条件により全予定区域の測量が完了できなかった。
- 今まで確認されていた運河以外に新たな水路や池が多数存在している。
- 地震前と比べ滝の位置と形が上流(西方)に移動している。
- 植物調査は春を中心に実施し、植生状況と新たな 2 種の希少植物を発見する。
- 中州上流部の入江(浅瀬)は巨大真鯉の産卵場所の可能性。

※ 調査・研究結果がわかる資料を添付してください。